

FIFAワールドカップ2026 渡辺剛選手が活躍！

「FIFAワールドカップ2026 北中米大会」の1次リーグF組を2位で通過し、日本代表は決勝トーナメント進出を決めました。決勝トーナメントのブラジル戦では惜しくも敗れましたが、激戦を繰り広げました。越谷市出身の渡辺剛選手は1次リーグのオランダ戦、スウェーデン戦に出場し、決勝トーナメント進出に貢献する活躍を見せてくれました。



写真：ムツ・カワモリ／アフロ

1次リーグ初戦に先発出場した渡辺剛選手は、約75分間プレーし強豪オランダ相手に奮闘。ガクポをはじめとするオランダ屈指の攻撃陣と対じし競り合うとともに、前線に果敢に攻め上がりクロスを供給しました。2度のリードを許したものの引き分け(2-2)で勝ち点1を獲得しました。



写真：松尾／アフロスポート

1次リーグ最終節のスウェーデン戦、渡辺剛選手は後半30分から出場しました。高さのある強力な攻撃陣へのロングボールにも見事に競り勝つなど、投入後の失点を許さず、引き分け(1-1)で勝ち点1を積み上げて決勝トーナメント出場を決めました。

試合結果

予選リーグ(グループF)

6月15日	日本	2-2	オランダ
6月21日	日本	4-0	チュニジア
6月26日	日本	1-1	スウェーデン

決勝トーナメント

6月30日	日本	1-2	ブラジル
-------	----	-----	------

渡辺剛選手 からのコメント

越谷市の皆さん、ワールドカップの応援ありがとうございました！ 越谷市役所で横断幕も掲示いただき、私が育ったまちの皆さんからの応援はとても力になりました。

そしてサッカーをプレーしている越谷市の皆さん、これからも同じサッカーファミリーとしてお互い頑張っていきましょう！



©JFA



越谷アルファース

キッズチアダンスアカデミー AlphaAngel



小川さんの家族は越谷アルファースが大好きで、全試合観戦するほど。紗穂さんは試合会場で見たアルファヴィーナスの姿に憧れて、チアダンスを始めたそうです。家でも振り付けの練習や、毎日の

リトルクラス
幼稚園年長 小川 紗穂さん

AlphaAngelでは「笑顔で元気、ポジティブ、思いやり」というAngelスピリットを学びながらチアダンススキルの向上を目指しています。ホームゲームでのパフォーマンスや地域のイベントへの出演を通して笑顔と元気を届けます。

ストレッチなど、日々努力を続けています。

将来の夢は、アルファヴィーナスとバスケット選手の二刀流。

「ダンスするのがとっても楽しいです」、
「チアもバスケットもどっちもやりたいです」と、笑顔で話してくれました。



アルファースからのお知らせ

7月10日に越谷アルファースで、2026-27シーズンに向けたビジョン発表会見が行われました。新シーズンのスローガンは「A-game」。「A」には「Alpha・Always・All」の3つが込められており、B.LEAGUE ONEの「初代王者」を目指します。新シーズンも、アルファースから目が離せません！



©KOSHIGAYA ALPHAS

2026-27シーズンの新スローガン(写真上)
ビジョン発表会見時の集合写真(写真左)